



院長 清水 克彦さん
佐久長聖高校野球部OB

元プロ野球トレーナーが 開院し10周年

この9月で開院10周年を迎えた。院長の清水克彦さん(44)は、プロ野球ヤクルトの元トレーナー。トップアスリートをケアした経験を生かし、患者一人一人に向き合った診療を続けている。

坂城町出身の清水さんは地元のリトル、シニアチームで投手として活躍し、佐久(現佐久長聖)高に進学。名将中村良隆さんが監督に就いたのが1年秋のことだった。

3年夏、故障はなくベンチを外れた。大会前の作文には「長野県一のバッティング投手を目指す」と書いて前を向いた清水さんだが、「初めて挫折を感じた」のが本音だ。

悔しい思いを晴らしたい。一念発起して新たに目標にしたのがプロ野球のトレーナーだった。猛勉強して倍率の高い専門学校に

進み、はり・きゅうなどの国家資格を取得。そして縁あつて1999年、ヤクルトのトレーナー(球団職員)に就いた。

チームには8人のトレーナーがいたが、選手にも好みのトレーナーはいるもの。清水さんは、宮本慎也や土橋勝征、石井弘寿、青木宣親ら主力選手から「公私ともどもお世話になった」。トップ選手を間近で見続け、「二軍で長くレギュラーを守ることがどれほど大変なことか」を肌で感じてきた。

娘の誕生などもあり、9年務めたトレーナーを退き、郷里に戻って09年に開院。スポーツ選手の患者には豊富な経験に基づき、正しい体の使い方や時に患者のプレー動画を用いてアドバイスしたりしている。「体のケアに意識の高い選手は競技力も上がっていく傾向がある」という。

ただ、患者の多くは腰痛や肩こりなどのスポーツ傷害以外だという。「自費診療が9割というのが、10年やった評価と受け止めている」



元ヤクルトトレーナーで院長の清水さん。院内には親交のあるヤクルト選手のグッズなどが並ぶ

と清水さん。「これからも、今来てくださっている患者さんに喜んでもらうことに努めていきたい」。



<清水治療院>

長野市稲里町中央4-10-5
【診療時間】午前8時～午後11時
土曜日は隔週、日曜祝日は休診
完全予約制
☎ 026-285-0389
HP <http://www.shimizu-chiryoin.jp>